

「JSIS-DB(脊椎インストゥルメンテーション手術登録システム)」について

当院は、日本脊椎インストゥルメンテーション学会の要請をうけ、「JSIS-DB (Japanese Spinal Instrumentation Society-Database)」登録に参加しています。

1. 趣旨

JSIS-DBは、日本における脊椎インストゥルメンテーションの手術・治療情報を登録し、集計・分析することで、脊椎脊髄病治療の向上をはかる登録制度です。患者さまに安心して治療を受けていただくために、脊椎脊髄病治療に積極的に取り組んでいる全国の病院がこの登録に参加しています。対象期間は2018～2020年、手術に関連する診療記録、検査データなどの情報を登録します。参加施設など詳細は、下記サイトより入手可能です。

2. 参加することのメリット

JSIS-DBに登録したデータを分析することで、脊椎インストゥルメンテーション治療の、
① 疫学 ② 治療方法 ③ 合併症 ④ 治療結果 ⑤ ③,④に影響する因子
など様々なことが明らかにできます。また、全国レベルでの医療水準が明らかとなり、各施設や地域、国との間での比較が可能となります。さらに、経年的な比較を行い、医療の進歩を検証することもできます。

3. 個人情報のお安全確保

このデータベースでは、患者さまの診療情報、個人情報を守るため、データが匿名化されます。外部からの不正な侵入に対して厳格に保護されています。たとえデータを見れたとしても、患者さまの情報がどこの病院のものなのか、さらにはどの地域のものなのかさえわからないように、安全に管理いたします。

4. 情報登録を望まない場合

このデータベースへの登録を取りやめたい場合は、担当医にご連絡いただくか、下記ホームページより書式をダウンロードしてFaxあるいはe-mail送信していただければ、いつでも登録を中止することができます。もし、参加されなかった場合や途中で参加を取りやめた場合でも、今後の診療に何ら不利益を被ることはありません。

5. 情報管理責任者・研究事務局

獨協医科大学整形外科 種市 洋

〒321-0293 栃木県下都賀郡壬生町北小林880 Tel.0282-87-2161

JSIS-DB ホームページ:

<https://jsisdb.org>